



～1学期を振り返って～

皆さんにとって、この1学期はどんな学期でしたか。異動されたばかりで、慣れるのに必死だったという方もおられると思います。初めての学年、初めての分掌で苦勞された方も多いのではないのでしょうか。さらに、学期末の台風到来もあり、児童生徒の安全確保について、ぎりぎりまで心配の絶えなかった学期でもありました。

この間に積み重ねた努力が、秋には豊かに実るよう、夏季休業中は、整理・準備・次の目標設定の期間にさせていただきたいと思います。

さて、今回の市教委だよりは、6・7月の学校の取組を中心に紹介していきます。

「つながり支援プロジェクト」の取組が進んでいます！



子ども同士の関わりを通して、認め合える集団づくりを行い、誰もが安心して通える学校づくりを目指しています。

今年度は、市町の挑戦支援加配の6校が、子どもたちの自己有用感を大きくむ取組を実践研究し、市内の各小中学校に、その成果を普及することとしています。

宮内小学校



ペアやグループ学習を通して、子ども同士が学び合い・教え合う場を意図的に設定することで、子ども同士が評価することを通して、自己有用感を育てています。

地御前小学校



6年生をリーダーとする学年縦割8名をチームとしてオリエンテーリングを開催し、児童に他者から頼られることや他者を支えることを体感させ、自己有用感を育てます。

指定校の重点取組内容

指定校の重点取組内容	
宮内小学校	学級経営（望ましい集団づくり）
地御前小学校	学級経営（ソーシャルスキルトレーニング）
阿品台東小学校	学級経営（ピア・サポート、地域の教育力の活用）
大野東小学校	学級経営・授業改善
七尾中学校	特別活動（学校行事、生徒会活動）
野坂中学校	学級経営（望ましい集団づくり）

阿品台東小学校



「きらり朝会」では、子どもたちが活躍する場や、認められる場を設定して、自己有用感を育みます。第1回は、3年生の歌「ドレミの歌」と、リコーダー「アラカルト」を発表しました。

七尾中学校



体育祭では、学年縦割りを積極的に導入し、学年を超えて教えたり、支え合ったりしました。体育祭後は、先輩や後輩から感じたこと等をメッセージにして交換しました。

大野東小学校



ペアやグループワークを通して、友達と協力しながら問題を解決する学習を取り入れています。また、「○(まる)付け法」「意味づけ復唱法」に取り組み、一人一人の児童を積極的に認めています。



野坂中学校



生徒が努力して取り組んだ宿題の提出状況や環境整備の工夫を、写真や表にして校内に掲示して、生徒がお互いに評価し合うことで自己有用感を育てています。

総合教育会議を開催しました

平成27年4月の法改正により、廿日市市においても総合教育会議を設置し、市の教育施策を市長と教育委員会で協議・調整し、政策の方向性を共有することとしました。会議の構成員は市長、教育長及び教育委員です。

第1回の会議は6月26日(金)に開催しました。この日の会議では総合教育会議の運営と、大綱(教育に関する総合的な施策についての目標や根本となる方針)の考え方について協議しました。

その後、「今の社会の中で教育について最も重要だと考えていること」等について意見交換が活発に行われました。

主な意見の内容

- 一人の社会人として「生き抜く力」
- 社会に出てからも「学び続ける力」
- 幼児期から大人までの「心の教育」
- 心を耕す道徳教育
- 多様な体験活動
- 他者への思いやりを育むための「福祉教育」
- 基礎学力をしっかりとつけさせること
- 何のために学習するのかを理解させること
- ふるさと教育
- 教育と福祉・医療部署の連携
- 大学との連携した教育 等

第2回の会議は11月頃に開催される予定です。

教職員が育つ職場づくり」 vol.2

今回は、温かい集団づくりや生徒のやる気を引き出す学級づくりに定評がある大野東中学校の滝口雅彦先生を訪ねました。

今年3月に3年生を見送り、現在は1年生の担任をされています。取材を申し込むと、「皆さんがされていることをやっているだけなんですよ」と、少し戸惑いながらもぽつぽつと語っていただきました。



集団づくり、学級経営をされる上での**こだわり**を教えてください。

・学級づくり…、最初の3年間は大変でしたよ。苦労しました。でも、ある時、生徒とのやりとりの中から、自分の中に「何か一つやってみよう！」という気持ちが生まれました。例えば、学級通信もその一つです。子どもたちに伝えたいメッセージを盛り込んで毎日書きました。そうすると、いつのまにか生徒たちが話題をくれるようになり、生徒とつながっていきました。3年生になると、一歩質の高いネタも出てきたりするんですよ。



班づくりにも力を入れておられると聞いていますが。

・自分にとっては、班学習で授業を進めることが自然なんです。班でかたまることの意味って「しゃべること」なんですね。こちら（教師）と子どもたちとのつながりの線は細いけれど、子ども同士のつながりの線は太いんです。

・班を使うことが苦手な先生は、きっと子どもたちがしゃべりすぎて先生の話の聞かなくなるのがいやなんだと思います。もちろん、自分のクラスでも話を聞かなくなる時があります。しかし、聞いてほしいならほめればいいんです。小学校のときから培われてきた「聞く姿勢」をとってる子がいれば、それを取り上げてほめる。少しだらけてきたな…と思ったら再確認する。自然と聞けるようになっていきます。そのうち、グループ内で意識するようになってくると授業は楽ですよ。

・自分が、リーダーの育成がうまいとは思っていません。班長になろうという意思のある子にやってもらいます。その代わりに、やるとなったらそれなりの役割があることはきちんと知らせます。そして、班長を助けることができるよう、班員を考えて班を編成します。



他にも大切にされていることがあれば教えてください。

☆**1日の終わりの環境整備**です。自分は、毎日、放課後教室に残って教室をきれいにしています。

☆**叱る時**です。僕は普段はあまり大きな声は出さないんですが、人をバカにするような言動をした時と、人を傷つけた時は本気で叱ります。**その瞬間をのがさないこと、叱るときを間違えないことが大切です。**

☆いかに**生徒を主役**にするかということです。例えば、江田島合宿や体育祭などの行事は、生徒の主体性を伸ばすチャンスです。

先生がのらないと、行事はうまくいきません。かといって、

教師が入りっぱなしだと
生徒を主役にできません。

生徒の帰ったあとの教室の風景。
机は整然と並び、明日の生徒の登校を
待っているようでした。





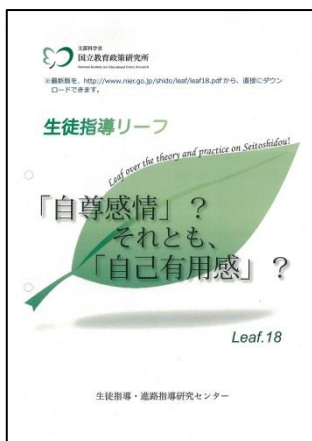
最後に、これからの時代を担う若い先生方に一言メッセージをお願いします。

・なかなか最初はうまくいかないものです。だけど、「何かを自分で始めてみよう」と思った時、子どもたちがヒントをくれます。それが、自分にマッチした時から、**自分の形**が始まります。そして、それが続いたら、**自分の強み**になります。それが発見できたら、あとはそこに枝葉をつけていけばいいと思います。がんばってください。

取材を終えて

取材に伺った日、ちょうどたくさんの卒業生が先生を訪ねて来ていました。いろいろな高校の制服を着た生徒たちが先生を囲んで話している姿を見て、楽しそうな教室風景が見えてくるようでした。生徒たちと別れたあと、「苦しい思いをしてつかんだ高校生活なんだから、しっかりがんばってほしいですね」と言われた言葉も滝口先生らしいなと思いました。お忙しい中、ありがとうございました。

プログレス研修（教職員夏季研修）に滝先生が来られます



8月19日（水）13:30～16:40 さくらピア小ホールにおいて、廿日市市プログレス研修（教職員夏季研修）を実施します。今回は、国立教育政策研究所生徒指導研究センター総括研究官 滝充先生の自己有用感といじめの未然防止についての講演、今年度市町の挑戦支援加配校の「つながり支援プロジェクト」推進に係る実践報告があります。

滝先生は、いじめ問題の研究に関する第一人者です。国際研究プロジェクトにも参加され、国際的に活躍されるとともに、数多くの著書も出しておられます。また生徒指導リーフレット（左の図）の作成を通して、いじめの未然防止や、自己有用感の育成についてわかりやすく解説されています。また、市町の挑戦支援加配校は、学級づくりや授業づくりなどを通して、自己有用感を育成する具体的な取組を工夫しています。当日は本市における「つながり支援プロジェクト」の推進に向けて、示唆に富む研修にしたいと考えていますので、ふるってご参加ください。

「世界一大きな絵 2020」の贈呈式をしました

「世界一大きな絵 2020」の取組に、廿日市中学校が参加しました。

この取組は、世界の子どもたちが、国や宗教・人種を越えて一枚の「世界一大きな絵」を完成させることにより、世界平和に対する意識を育てていくことを目的として行われるもので、参加団体が作成した絵は、すべて縫い合わされ、壁画のような大きな一枚の絵になり、2020年に開催される東京オリンピックの会場に飾られるそうです。



絵のテーマは、「日本と広島と廿日市の象徴、遠くからでも一目で廿日市中の絵と分かるもの」です。

保護者や自治会の方々が手縫いで作られた5m四方の白布に、美術部の生徒たちと2年生の有志が中心となって絵と文字を描きました。

一足先に、7月18日・19日に開催された、けん玉ワールドカップでも披露されました。